

<会場別進行一覧表>

2025 年 9 月 6 日(土) 神奈川県立保健福祉大学

★期間限定オンデマンド配信あり

	講演会場	講演会場	講演会場	ポスター会場
	第1会場（講堂）1階	第2会場(管理棟・大会議室) 2階	第3会場（管理棟・中会議室）2階	第4会場(管理棟・小会議室) 2階
9:00				9:15～ポスター掲示受付
	9:15～受付開始			
	オープニング：5つ太鼓演奏			
	9：55 オリエンテーション・開会挨拶			
10:00	10：00～10：30 基調講演（30分）★ ワンヘルス・アプローチに基づく国際看護戦略 ～私の歩んできた道とこれからの展望～ 座長：森淑江氏（一般社団法人日本国際看護学会理事長） 演者：松永早苗氏（神奈川県立保健福祉大学）			
11:00	10：40～11：40 教育講演（60分）★ 国際保健とプラネタリーヘルス： プラネタリー・ジャスティスへの挑戦 座長：桑野紀子氏（大分県立看護科学大学） 演者：鹿嶋小緒里氏（IDEC国際連携機構）			ポスター掲示
12:00	12：00～12：40 JICA海外協力隊活動報告会 座長：森淑江氏（一般社団法人日本国際看護学会理事長）	11：50～12：40 一般演題口演（第1群） 国際保健 1（5題） 座長：横山詞果氏（太成学院大学）	11：50～12：40 一般演題口演（第2群） 多文化共生（5題） 座長：山下麻実氏（横浜創英大学）	
13:00	JICA活動紹介動画放映			12：50～13：20 ポスター発表(6題) 座長：河良香澄氏（藤田医科大学病院）
		12：50～13：40 一般演題口演（第3群） 国際保健 2（5題）・Englishセッション含む 座長：近藤暁子氏 （東京科学大学）	12：50～13：30 一般演題口演（第4群） 国際看護教育 1（4題） 座長：鈴木恵氏（横浜創英大学）	
14:00	13：30～14：30 特別講演（60分）★ 「ワンヘルス・アプローチに基づく人道支援」 座長：松永早苗氏（神奈川県立保健福祉大学） 演者：川崎弥智都氏 （International Committee of the Red Cross）			
		企画準備	企画準備	
15:00	15:00～16:00 市民公開シンポジウム（60分）★ 「次の新興・再興感染症のパンデミックに備える！」 座長：村上明美氏（神奈川県立保健福祉大学 学長） 演者：岡部信彦氏（神奈川県立保健福祉大学 客員教授） 鄭雄一氏（ヘルスイノベーション研究科長） 臺有桂氏（神奈川県立保健福祉大学 教授）	14：40～15：40 交流集会1（60分） 生成AIを用いた留学生・CLD学生支援の 新たなアプローチについて考える 企画：山元一晃氏、岩間 裕司氏、稲田朋晃氏、 浅川翔子氏、土屋ともえ氏	14:40～16:10 教育活動・研修委員会企画 健康教育劇を用いた多文化共生教育（90分） 企画者：大橋崇氏、堀込由紀氏、戸田 美幸氏、 田淵 啓二氏、内田 浩江氏（教育活動・研修委員会） 講師：小針臣子氏、沼田蒼理氏	ポスター掲示
16:00				
17:00	16:20～17:10 一般社団法人日本国際看護学会会員総会/表彰式			16:10～ポスター撤去
	17:10～17:20 第10回学術集会のご案内			
18:00				
	18:00～20:00 懇親会（参加希望者のみ）			

2025 年 9 月7日(日) 神奈川県立保健福祉大学

★期間限定オンデマンド配信あり

	講演会場	講演会場	講演会場
	第1会場（講堂）1階	第2会場(管理棟・大会議室) 2階	第3会場（管理棟・中会議室）2階
9:00			企画準備
10:00	9：30～10：30 研究委員会企画（60分） 研究でつながろう！ ～ネットワーキングで深める国際看護～ 企画者：桑野紀子氏、久保宣子氏、近藤暁子氏、 土谷テオリンちひろ氏（研究委員会） 講 師：岩田真弓氏、山田智恵里氏 （リサーチ「わ」共同研究メンバー）	9：30～10：10 一般演題（第5群） 国際看護教育2（4題） 座長：碓井瑠衣氏（湘南医療大学）	9:30～10:30 交流集会 2（60分） 国際看護学補完講義映像の持続的な運用・ 発展に向けて 企画：長嶺めぐみ氏，大植崇氏，辻村弘美氏， 山田智恵里氏，森淑江氏
11:00	10：40～11：50 シンポジウム（70分）★ 「世界の人々の健康を支える看護戦略」 座長：鈴木恵氏（横浜創英大学） 河良香澄氏（藤田医科大学病院） 演者：木村 千尋氏（雲南市立病院） 吉田照美氏（国境なき医師団） 福井トシ子氏（国際医療福祉大学大学院）		
12:00			
12:30	クロージング：5つ太鼓演奏		
	閉会の挨拶／第10回学術集会のご案内		

エクスカーション

エクスカーション1 横須賀米海軍病院の見学ツアー

日時：2025 年 9 月 5 日（金）13:45～16:00

場所：米軍横須賀基地内の横須賀米海軍病院

内容：横須賀米海軍病院（United States Naval Hospital Yokosuka）は、神奈川県横須賀市の横須賀海軍施設内にあるアメリカ海軍の医療機関です。1950 年に設立され、横須賀米軍施設内で生活するアメリカ海軍の軍人や軍属とその家族らに対して医療を提供しています。

エクスカーション2 YOKOSUKA 軍港巡り

日時：2025 年 9 月 7 日（日）13:00～16:00

場所：乗船場から出航（COASKA2 階、最寄り駅：京急線 汐入駅）

内容：横須賀市ならではの軍港巡りのツアーです。異国情緒あふれる街で昼食後に、軍港巡りのツアーを体験します。横須賀市は、幕末のマシュー・ペリーが率いる黒船が来航して以来、我が国最大の軍港都市として特異な発展を続けてきました。第 2 次世界大戦後、横須賀米軍基地が置かれています。軍港巡りの案内人のアナウンスを聞きながら、停泊する軍艦を観ることができるツアーです。

<プログラム>

基調講演

9月6日(土) 10:00～10:30 講堂 第1会場
オンデマンド配信 9月16日(火)～10月31日(金)

ワンヘルス・アプローチに基づく国際看護戦略 ～私の歩んできた道とこれからの展望～

座長：森 淑江（一般社団法人日本国際看護学会理事長、群馬大学名誉教授、
JICA 青年海外協力隊事務局技術顧問）

演者：松永 早苗（一般社団法人日本国際看護学会 第9回学術集会長、
神奈川県立保健福祉大学）

教育講演

9月6日(土) 10:40～11:40 講堂 第1会場
オンデマンド配信 9月16日(火)～10月31日(金)

国際保健とプラネタリーヘルス：プラネタリー・ジャスティスへの挑戦

座長：桑野 紀子（大分県立看護科学大学）

演者：鹿嶋 小緒里（広島大学 IDEC 国際連携機構
プラネタリーヘルス・イノベーションサイエンスセンター）

JICA 海外協力隊活動報告会

9月6日(土) 12:00～12:40 講堂 第1会場

座長：森 淑江（一般社団法人日本国際看護学会理事長、群馬大学名誉教授、
JICA 青年海外協力隊事務局技術顧問）

1. JICA 海外協力隊モンゴル実地研究報告～外国でボランティア活動をするということ～
北野 久子（JICA 海外協力隊・神奈川県立保健福祉大学実践教育センター）
2. ウガンダにおける JICA 海外協力隊看護師隊員としての活動
山本 恵美（JICA 海外協力隊・帝京大学公衆衛生大学院）
3. モロッコ王国での母親学級普及活動
今野 睦美（JICA 海外協力隊・神戸女子大学）
4. 西アフリカ・ベナン共和国における農村部での母子保健活動
エフン 中田 とも子（元 JICA 海外協力隊）

特別講演

9月6日(土) 13:30～14:30 講堂 第1会場
オンデマンド配信 9月16日(火)～10月31日(金)

ワンヘルス・アプローチに基づく人道支援

座長：松永 早苗（神奈川県立保健福祉大学）

演者：川崎 弥智都（赤十字国際委員会）

教育活動・研修委員会企画

9月6日(土) 14:40～16:10 第3会場 (管理棟・中会議室)

健康教育劇を用いた多文化共生教育

企画者：大植 崇、堀込 由紀、戸田 美幸、田淵 啓二、内田 浩江

(一般社団法人日本国際看護学会 教育活動・研修委員会)

講師：小針 臣子 (東京 YMCA 医療福祉専門学校)、沼田 誉理 (株式会社 JMDC)

研究委員会企画

9月7日(日) 9:30～10:30 講堂 第1会場

研究でつながろう！～ネットワーキングで深める国際看護～

企画者：桑野 紀子、久保 宣子、近藤 暁子、土谷 テオリン ちひろ

(一般社団法人日本国際看護学会 研究委員会)

司会者：桑野 紀子 (大分県立看護科学大学)

講師：岩田 真弓 (一般社団法人グローバル看護教育&研究プロジェクト
・リサーチ「わ」共同研究メンバー)

山田 智恵里 (前福島県立医科大学・リサーチ「わ」共同研究メンバー)

市民公開シンポジウム

9月6日(土) 15:00～16:00 講堂 第1会場

オンデマンド配信 9月16日(火)～10月31日(金)

次の新興・再興感染症のパンデミックに備える！

座長：村上 明美 (神奈川県立保健福祉大学 学長)

演者：

1. これからの新興・再興感染症への備え

岡部 信彦 (神奈川県立保健福祉大学 客員教授)

2. 神奈川県が先導する日本の感染症対策

鄭 雄一 (神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーション研究科長)

3. 危機管理を支える保健所と神奈川県立保健福祉大学の協働の展望

臺 有桂 (神奈川県立保健福祉大学 教授)

シンポジウム

9月7日(日) 10:40～11:50 講堂 第1会場

オンデマンド配信 9月16日(火)～10月31日(金)

世界の人々の健康を支える看護戦略

座長：鈴木 恵 (横浜創英大学) 河良 香澄 (藤田医科大学病院)

演者：

1. 今、求められる看護のかたち-複雑な健康課題に応える高度実践看護の役割

木村 千尋 (雲南市立病院)

2. 国際医療現場における看護の役割と多職種連携

吉田 照美 (国境なき医師団)

3. 高度実践の変革者(看護管理者等) 教育と人材育成

福井 トシ子 (国際医療福祉大学大学院)

一般演題（口演）第1群「国際保健1」

9月6日(土) 11:50~12:40 第2会場(管理棟・大会議室)

座長：横山 詞果（太成学院大学）

- O-1** 脳卒中院内認定看護師が担う脳梗塞急性期の看護介入と連携体制構築
平藪 理沙（サンライズジャパンホスピタルプノンペン）
- O-2** 日本と中国の看護師が行う診療補助技術の差異に関する教科書の分析
于席姣（群馬大学大学院保健学研究科）
- O-3** スマートフォンを活用した肥満女性商人向け減量プログラムの評価：
ランダム化比較試験プロトコル
碓井 瑠衣（湘南医療大学）
- O-4** ミャンマー中部で発生した地震被害に対する国際緊急援助隊医療チームの
活動報告
香川 沙由理（国際緊急援助隊医療チーム）
- O-5** 在蘭邦人の医療に関するニーズを把握するための取り組み
須田 晶子（Goodwill オランダ）

一般演題（口演）第2群「多文化共生」

9月6日(土) 11:50~12:40 第3会場（管理棟・中会議室）

座長 山下 麻実（横浜創英大学）

- O-6** ベトナムの看護教育課程修了者の来日後のキャリア開発事例の研究
角濱 春美（青森県立保健大学）
- O-7** 臨床看護職におけるパートナーシップ制度の認識度と LGBT に対する
知識・態度および看護実践の関連
李 孟蓉（高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科）
- O-8** 女性外国人労働者への健康支援に関する指導者のコンピテンス評価尺度
(HSCSS-F)：有用性の検証
篠原 彩（大分県立看護科学大学）
- O-9** 看護学生の異文化感受性の現状
田村 英恵（高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科）
- O-10** カンボジアにおいてカトリックの愛の精神に依って立つ国際協力の可能性
浅野 美智留（聖マリア学院大学）

一般演題（口演）第3群 「国際保健2」

9月6日(土) 12:50～13:40 第2会場(管理棟・大会議室)

座長 近藤 暁子（東京科学大学）

O-11 Comparison of resilience and other factors with intention to receive additional COVID-19 vaccination between nursing students in Japan and Hong Kong: A cross-sectional study

Azusa Inami (Japanese Red Cross college of Nursing)

O-12 Practice Self-Medication with Antibiotics, Attitude and Knowledge of Antibiotic Resistance Among Syrian and Jordanian Communities Residents in Jordan.

Batoul Kellawi (Environmental Health Science laboratory, Hiroshima University)

O-13 Knowledge, Attitude, Practice Related to Oral Health Among Primary School Children in Rural Areas of Cambodia: Cross-Sectional Study

Serey HING (Environmental Health Science laboratory, Hiroshima University)

O-14 Knowledge, Attitude, and Practice of Caregivers toward Children's Immunization Status in Kampot Province, Cambodia.

Chhengmuoy Hour (Environmental Health Science laboratory, Hiroshima University)

O-15 Sustainability of Knowledge Through Continued Training of Community Health Promoters on Tungiasis in Western Kenya

Shiho Hara (JICA-Nagasaki university grassroots project)

一般演題（口演）第4群 「国際看護教育1」

9月6日(土) 12:50～13:30 第3会場（管理棟・中会議室）

座長 鈴木 恵（横浜創英大学）

O-16 国際看護学の遠隔教育支援システムに関する研究：教材使用後の教員の評価

大植 崇（岡山大学学術研究院保健学域）

O-17 国際看護学の遠隔教育支援システムに関する研究：教材使用後の学生の評価

辻村 弘美（群馬大学大学院保健学研究科）

O-18 看護基礎教育における国際看護学教育内容の検討

金川 真理（宇部フロンティア大学）

O-19 外国人看護学生に対する音読を中心とした看護教員による専門語彙個別指導の試み

大野 夏代（帯広大谷短期大学）

一般演題（口演）第5群 「国際看護教育2」

9月7日(日) 9:30~10:10 第2会場(管理棟・大会議室)

座長 碓井 瑠衣（湘南医療大学）

- O-20** 看護学生に対するタイ派遣研修の教育的効果に関する報告
北原 恵美（高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科）
- O-21** Long-term effect of global education on nursing students: a three-year longitudinal study
Akiko Kondo（Institute of Science Tokyo）
- O-22** Challenges for initiating the overseas nursing program in the U.S.
Keiko Sugimoto (Iryo Sosei University)
- O-23** 看護学生によるタイ王国・マハサラカム大学との国際交流活動の実践報告
大植 由佳（兵庫大学看護学部看護学科）

一般演題（ポスター）

9月6日(土) 12:50~13:20 第4会場(管理棟・小会議室)

座長 河良 香澄（藤田医科大学病院）

- P-1** Activity Report on the Nursing Training Program in Australia: Initiatives in Undergraduate Nursing Education
Hiroko Iwata（Faculty of Global Nursing）
- P-2** 演習科目におけるオンライン国際交流の学習効果
-交流前後の異文化感受性, コミュニケーション・スキルを比較して-
丸山 加菜（宮崎県立看護大学）
- P-3** 在日中国人留学生におけるインターネット依存状況とその特徴に関する研究
朱 春牧（東北大学大学院医学系研究科）
- P-4** 市場で働く女性の肥満とヘルスリテラシーおよび体重認識との関係
碓井 瑠衣（湘南医療大学）
- P-5** AI生成動画を活用したアクティブラーニングによる医療場面のやさしい日本語演習プログラムの構築
久保 宣子（青森県立保健大学）
- P-6** 公立大学の看護学士課程教育における国際活動の実践
井川 由貴（山梨県立大学看護学部）

交流集会 1

9月6日(土) 14:40～15:40 第2会場 (管理棟・大会議室)

生成 AI を用いた留学生・CLD 学生支援の新たなアプローチについて考える

山元 一晃 (金城学院大学)
岩間 裕司 (防衛医科大学校)
稲田 朋晃 (十文字学園女子大学)
浅川 翔子 (東京慈恵会医科大学)
土屋 ともえ (国際医療福祉大学)

交流集会 2

9月7日(日) 9:30～10:30 第3会場 (管理棟・中会議室)

国際看護学補完講義映像の持続的な運用・発展に向けて

長嶺 めぐみ (群馬パース大学)
大植 崇 (岡山大学)
辻村 弘美 (群馬大学)
山田 智恵里 (前福島県立医科大学)
森 淑江 (群馬大学)